日本キリスト教団 東金教会〔４３〕

２０２０年１０月２５日 降誕前第９主日礼拝

年度目標 《教会の民として生きる》

聖　句 良いし知らせをエルサレムに伝える者よ。声をあげよ、恐れるな　イザヤ書４０章９節

【礼拝式次第】

司式	藤本村谷枝本内	
奏楽	中村	
受付	大三藤寺	
案内		
名札係		
礼拝感謝祈祷		
〃　〃	王	
前奏	中村	
讃美歌８２	一同	
使徒信条５６６	〃	
交読文４１	司・会衆	
主の祈り５６４	一同	
聖書	司会者	
〈マルコ福音書５章３５節～４３節〉		
祈祷	藤本	
新聖歌３４１	一同	
み言葉の伝え	中村	
《ただ、信じなさい》		
讃美歌２２４	一同	
献金		
礼拝感謝	王	
〃　〃	寺内	
報告	藤本	
頌栄５４１	一同	
祝祷(派遣)	中村	
後奏 新聖歌５８	聖歌隊	

【集会案内】

聖研祈祷会　１０月２８日(水)午後７時半～
早天祈祷会　7:00～メーヤー館(除・木/日/祭日)
山田台集会　１０月２７日(火)午後７時半～
聖歌練習　本日礼拝後
ＣＳ教師会聖歌練習後
聖書輪読会　１１月１日(日)9:50-10:10
礼拝準備祈祷　１１月１日(日)10:25-10:30

【報告】

☆召天者記念礼拝のご案内が出来ております。
今年は１１月８日が予定されております。
☆１１月１５日の礼拝は今野　牧師(日本基督教団　　教会副牧師)がご奉仕されます。既報のように２０２１年４月より東金教会牧師としてご赴任を願っている教師です。努めて礼拝にご出席下さい。尚、礼拝後は先生を囲んで交わりの時を持つ予定です。
☆幼稚園新年度願書配布がなされております。幼児教育は神さまから託された私たちの大事な業です。教会にとっては保育園・幼稚園・教会学校と繋がる大切な流れです。入園希望物が多く与えられるよう是非お祈り下さい。
☆園児募集ポスターができております。できるだけ多くの方にお貼り戴くことを願っております。宜しくお願い致します。
☆教会でのバザー献品を受け付けております。幼稚園バザーは今年は外部への宣伝はしない形で幼・保園の父母を中心にする予定です。
☆星野富広カレンダー11月15日が〆切りです
※礼拝の持ち方についてのお願い
アーメン頌の讃美は最前列に座られる方は講壇を向いて起立して讃美しても可です。それ以外の方は座って礼拝をお守り下さい。
※千葉支区祈りのカレンダー（掲示板）
今週は千　　教会(中村　　牧師)が対象教会です。お祈り下さい。
※マルコ福音書連続講解説教のCD希望者は牧師まで申出下さい。
※東金文化会館常設展示室において１０月３１日より約１年間「東金市土屋家文書から見た山武地域のキリスト教」が展示されます。お覚え下さい。

【10月25日～30日の誕生者】

○10/25津久井　　姉　○10/24趙　姉
○10/25長野　　姉　○10/31森川　　兄
※祈り合わせて参りましょう。

【先週集会状況】

集会名	男	女	計
主日礼拝(10/18)	12	31	43
聖研祈祷会(10/21)	4	1	5
聖書輪読会(10/18)	2	3	5
教会学校(10/18)	2	5	7

早天祈祷会			
日	男	女	計
10/19	1	1	2
10/20	2	1	3
10/21	1	1	2
10/23	1	1	2
10/24	2	2	4

主日礼拝献金(１０/１８)……５９,０００円
教会学校献金(１０/１９)……４,０５０円

【今日のメッセージ】

題　〈ただ、信じなさい〉
聖　書　マルコ福音書5:35～43
1・礼拝の喜び

2・ヤイロの娘の死

3・ただ、信じなさい

【次週(１１月１日)礼拝式案内】

み言葉の伝え　〈つまずき〉
聖　　書　マルコ福音書６：１～６
交読文　４２
讃美歌　７５番　３６５番　４８３
新聖歌　３４０番

【次週(11月１日)礼拝式当番者】

御言葉の伝え…	中村
司式者…	武田里本
奏楽者…	中田
受付者…	澤田村
案内者…	藤田
名札当番…	宮論
礼拝感謝祈祷…	藤
〃　〃…	中
ｃｓお話し…	武
会堂清掃者…	幼稚園教
〃　〃…	
花係…	小林
看板書き…	澤本

【次週(11月１日)聖餐式当番者】

配餐者……宮中　・井上
祈祷者……戸波　・岡村

【聖書から】

イエスのことを聞いて、群衆の中に紛れ込み、後ろからイエスの服に触れた。「この方の服でも触れればいやしていただける」と思ったからである。
マルコによる福音書五章二七、二八節

十二年間も長血を患った女の話しである。この女は必死でその癒しを願った。そのために多額の金を遣い、時間を用い、可能な限り医者通いをしたと言う。必死だったのである。十二年間、その回復に全てを注ぎ込んだのである。けれども結果ははかばかしくなかった。病状が回復せず、安定もせず、ただ悪くなるばかりであった。どんなに失望し、落胆したであろうか。もう一生このままかもしれない…。彼女の心には絶望がよぎったのではなかろうか。報われることの無い努力は心を腐らせるだけである。

そしてこの女がイエスのことを聞いた。一縷の望みを賭けたのである。前と同じように失敗かもしれない。けれどもそれであっても、もしかしたら…、この思いの中で群衆に紛れ込み、後ろからソッとイエスの服に触った。この女の心情はどんなだったかを思う。全てに失敗し、経済も破綻し、見るべき姿もない。人に対して堂々と向かい合うこともはばかれる。けれどもこの女の悔いくずおれた姿は主の御前には尊い。主はこの女の願いを受け入れられた。いや、主が意志するより先に、主の心に関係なくその癒しの力が主より出ざるを得なかった。人の根柢からの願いは神の力を引き出す。引き出さざるを得ないのである。そしてこの女の有り様は私たちの模範である。神の御前に悔いくずおれるとはこのような姿を言う。神の前に本当の意味で弱くなれない。どこかで頑な思い、神や決意では弱くなれない。どこかで頑な思い、神に明け渡すことの出来ない己を抱え込んだままか知れない。けれども神はこのような私たちの芯にある頑さも砕かれるお方である。女の十二年は神が秘かに関わって下さった十二年だった証かも知れない。私達は本当の悔い崩れを教えられなければならないかも知れない。そうなったときの恐れを持ちつつもそれを思うのである。

【礼拝心得】

①礼拝は前奏から後奏までを守る。
②入堂したら私語を交さず、前奏までの時を黙想する。
③遅れてきた者は静かに入堂し、特に祈祷の時は入堂を控え、その場で共に祈りを守る。
④礼拝後は互いに挨拶を交し、交わりの時を持つ。
⑤各自週報棚を整理し、欠席者に週報を届ける。